

平成29年9月7日

野村ダム管理所

エンツアイ（中国野菜）の水耕栽培で水質保全 ～野村ダム湖で栽培中のエンツアイ（中国野菜）を収穫します～

野村ダム管理所では水質保全の一環として「ダム湖面での“エンツアイ（中国野菜）”の水耕栽培による栄養塩類の除去実験」を平成16年度より継続的に行っています。今年も、8月3日に苗の植え付けを行ったところ、栽培中であるエンツアイが順調に育っておりますので、収穫会を以下の日程で行います。

日 時：平成29年9月14日（木）・16時～17時（小雨決行）
※なお、出水等の場合は中止にいたします。

場 所：野村ダム流木処理場 ※別紙参照
※なお、収穫会には、住民団体等に事前に案内し、収穫作業を実施していただく予定です。

※本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】に関連します。

問い合わせ

国土交通省四国地方整備局野村ダム管理所 TEL:0894-72-1211（代）

所 長 森 和夫（もり かずお）

◎専門官 酒井 博之（さかい ひろゆき） ◎主な問合せ先

“エンツアイ(中国野菜)”の収穫会について

野村ダムでは、昭和57年に管理を開始していますが、管理開始以来、貯水池への栄養塩類の流入等による富栄養化が進み、赤潮、アオコの発生が見られるようになってきました。

平成10年以降、アオコの発生の頻度、期間、面積が拡大する傾向が見られるようになり、この様な状況を踏まえ、野村ダムでは、貯水池の水質保全の取り組みの一環としてエンツアイの水耕栽培による栄養塩類の除去実験を行っています。

今年も、エンツアイ苗の筏への植え付け作業を8月3日に実施し、湖面での水耕栽培で、順調に育っていますので、以下の日程で収穫を行います。

日 時： 平成29年9月14日(木)・16時～17時(小雨決行)
※なお、出水等の場合は中止にいたします。

場 所： 野村ダム流木処理場。別紙・チラシを参照。
〔場所が分からない場合には、ご案内します。〕

〔エンツアイの収穫会〕

この実験は、「肱川流域の環境と治水を考える住民ネットワーク」より野村ダム管理所に提案があり、平成16年度より実施しており今年で14年目を迎えます。また、収穫会は平成22年度より実施しており、今年で第7回目となります。

(*平成28年度の収穫会は出水により中止)



—平成27年度のエンツアイ収穫状況—

平成29年度

野村ダム エンツァイ収穫会

日時：平成29年 9月14日（木）

16：00～17：00

（小雨決行）

場所：野村ダム流木処理場

